



IBM AIX Enterprise Edition

エンタープライズ用のプラットフォームとサービス管理を提供

ハイライト

- IBM が提供する UNIX オペレーティング・システム (OS) の最新バージョン
- システム無停止でのカーネル更新を実現する IBM® AIX Live Update
- Single-Root I/O Virtualization (SR-IOV) によって拡張された仮想ネットワークでの、Live Partition Mobility (LPM) のサポート
- フラッシュ向けに最適化されたストレージ・ソリューションのための、AIX に統合された入出力 (I/O) キャッシング

IBM AIX Enterprise Edition は、仮想化された AIX 環境の管理プロセスを簡素化するために、サービス管理やプラットフォーム最適化、セキュリティーとコンプライアンスの機能を提供するツールを AIX とともに 1 つの製品に組み込み、簡単に注文できるようにしています。

さらに、AIX Enterprise Edition には、導入が簡単で使いやすいプライベート・クラウド製品が組み込まれているため、お客様は、シンプルなインターフェースを使用して仮想化ワークロードのセルフサービス・プロビジョニングを素早く導入できます。

主な機能

AIX Enterprise Edition は、導入が容易で使いやすいプライベート・クラウド製品です。主な機能は以下のとおりです。

- IT リソースの使用状況を監視し、最適なしきい値を超えた場合にアラートを自動送信
- セキュリティー管理とコンプライアンス評価を簡素化
- セルフサービス・クラウド展開によって仮想化ワークロードのデプロイを加速するとともに、リソースの状況と使用量に関する豊富なグラフィック・レポートを提供
- モニタリングで検出された問題の解決方法に関する専門的なアドバイス
- パフォーマンス・データの履歴を表示し、問題解決とプランニングに対応

エディション

AIX V7.1 Enterprise Edition V1.2 の構成は、以下のとおりです。

- AIX V7.1 Standard Edition
- IBM Cloud PowerVC Manager V1.3
- IBM PowerSC V1.1
- AIX Dynamic System Optimizer (DSO)
- IBM Tivoli Monitoring V6.3
- IBM BigFix Lifecycle V9.2¹

AIX V7.2 Enterprise Edition V1.2 の構成は、以下のとおりです。

- AIX 7.2 Standard Edition
- Cloud PowerVC Manager V1.3
- PowerSC V1.1
- IBM Tivoli Monitoring V6.3
- IBM BigFix Lifecycle V9.2¹



モニタリング

AIX Enterprise Edition には、Power Systemsの稼働状況と可用性をモニターするための IBM Tivoli Monitoring V6.3 が組み込まれています。これらは、豊富なグラフィック・ビューを用い、AIXやロジカル・パーティション (LPAR)、ワークロード・パーティション (WPAR)、中央電子処理装置 (CEC)、ハードウェア管理コンソール (HMC)、Virtual I/O Server (VIOS) などのリソースを単一のコンソールに表示することで、堅固なモニタリングと迅速な価値実現をもたらします。

収集されたパフォーマンス・メトリック (または Raw データ) は、要約してデータウェアハウスに保管できます。ユーザーは、事前定義済みレポートを実行することで、新しいワークロードを配置可能な場所を特定することや、仮想サーバーのスプロール状況を把握すること、環境をさらに統合することができます。AIX開発者と VIOS 開発者によって作成されたベスト・プラクティス・ソリューションが組み込まれており、すぐに使用できます。これらのベスト・プラクティスには、定義済みのしきい値が含まれており、主要なメトリックに関してアラートを送信します。

さらに、AIX Enterprise Edition には、Expert Advice が組み込まれています。Expert Advice は、アラートの説明と、問題解決のために取り得る推奨のアクションを示すことや解決のためのアクションは Tivoli Enterprise Portal から直接実行するか、自動アクションをセットアップすることができます。加えて、ユーザーはモニタリング・データを視覚化して、AIX、LPAR、CEC、HMC、VIOS などのリソースの最新状況を確認できます。

セキュリティとコンプライアンス

AIX Enterprise Edition は PowerSC により、セキュリティ・コンプライアンスを自動化して、コンプライアンスの評価と監査に関するレポートを作成します。コンプライアンス自動化は、セキュリティ・コンプライアンスにかかるコストの削減に役立ちます。

自動化により、既製のシステム・プロファイルを提供することで、さまざまな業界標準 (Payment Card Industry Data Security Standard、North American Electric Reliability Corporation (NERC) の業界セキュリティ標準、Health Insurance Portability and Accountability Act (HIPAA) の Privacy and Security Rules、米国防衛省の Security Technical Implementation Guide、COBIT のベスト・プラクティスなど) への準拠を強化します。PowerSC は、セキュリティ・リスクの検出と可視化の強化にも役立ちます。信頼性の高いセキュリティ拡張機能を実装し、変更されたブート・ボリュームやシステムが指定されたパッチ・レベル条件を満たしていない場合に明示することができます。

軽量のプライベート・クラウドの使用可能化

Cloud PowerVC Manager は、導入が簡単なクラウド管理製品です。OpenStack をベースとし、IBM の機能拡張とサポートを組み込んでいます。エンド・ユーザーによるセルフサービス・ポータル



ルの利用を簡素化して、要求されたサービスの提供を自動化するため、IT 部門による介入は必要ありません。その他の機能は以下のとおりです。

- ・システム管理者の直接的な介入なしに、新規の仮想マシン (VM) のプロビジョニングを実行できるセルフサービス・ポータル。セルフサービス・ポータルから受け取る要求のポリシー承認を含むオプション
- ・クラウド実装を簡素化する実装テンプレート
- ・クラウド実装の管理を簡素化するクラウド管理ポリシー
- ・チャージバック用の課金データ

仮想化環境管理

仮想化された Power Systems 環境を効果的に管理することにより、IT 効率を向上させコストを削減できる可能性があります。Cloud PowerVC Manager には、PowerVC Standard Edition が含まれており、PowerVM と PowerKVM の仮想化環境の管理に必要な以下のような機能を提供します。

- ・仮想マシンの作成と管理により、効率とリソース使用率を高め、運用コストとインフラストラクチャー・コストを削減
- ・仮想マシンの再配置により、アプリケーションの可用性の向上とリソース使用の効率化を実現
- ・仮想イメージのインポートや編集、作成、削除により、仮想ワークロードを効率的にカスタマイズ
- ・仮想イメージをリポジトリ内に維持して、それらの仮想イメージを仮想化インフラストラクチャーに配置することで、一貫性のある IT 環境を提供
- ・ホスト・グループ内の複数の仮想ワークロードの管理を、単一の仮想マシンの管理にかかるのと同じコストと労力で実現し、クラウド・コンピューティング・アーキテクチャーを構築するために不可欠なビルディング・ブロックを提供

今回、以下の新機能を提供します。

- 統合された役割ベースのセキュリティー制御による、プロジェクト別のセキュリティー分離の拡張
- ポリシーをモニターするためのスケジュールを使用できる
Dynamic Resource Optimizer (DRO) の改善、NovaLink
ベースのモバイル・コア Capacity on Demand (CoD) の最適
化、DRO ポリシー制御の改善
- データ削除ポリシーを改善するストレージ・サポートの拡張
- Active Memory Expansion (AME) を有効にした VM の実装

パッチ管理

IBM BigFix パッチは、AIX V7.2 Enterprise Edition に含まれる IBM BigFix Lifecycle V9.2 のメイン・コンポーネントです。単一のコンソールから管理可能な自動パッチ・プロセスを提供します。ほぼリアルタイムの可視性を提供するとともに、すべての分散エンドポイントに対するパッチの実装と管理を実行します。

最初のパスのパッチの成功率は、従来の 60% ~ 75% よりも高くなり、95% 以上です。このソリューションは、パッチ・プロセスの効率を高めるだけでなく、運用コストを削減し、スタッフの作業負荷を 20 分の 1 まで軽減します。

詳細情報

IBM AIX Enterprise Edition の詳細については、日本 IBM 営業担当員または IBM ビジネス・パートナーにお問い合わせいただくか、次の Web サイトをご覧ください。

ibm.com/systems/jp/power/software/aix/enterprise/



© Copyright IBM Corporation 2016

日本アイ・ピー・エム株式会社
〒103-8510 東京都中央区日本橋箱崎町 19-21

Produced in Japan
April 2016

IBM, IBM ロゴ, ibm.com, AIX, BigFix, Power Systems, PowerSC, PowerVM, および Tivoli は、世界の多くの国で登録された International Business Machines Corporation の商標です。他の製品名およびサービス名等は、それぞれ IBM または各社の商標である場合があります。現時点での IBM の商標リストについては、ibm.com/legal/copytrade.shtml をご覧ください。

本資料の情報は最初の発行日の時点で得られるものであり、予告なしに変更される場合があります。すべての製品が、IBM が営業を行っているすべての国において利用できるわけではありません。

本資料に掲載されている情報は特定物として現存するままの状態を提供され、第三者の権利の不侵害の保証、商品性の保証、特定目的適合性の保証および法律上の瑕疵担保責任を含むすべての明示もしくは黙示の保証責任なしで提供されています。IBM 製品は、IBM 所定の契約書の条項に基づき保証されます。

¹ IBM BigFix Lifecycle V9.2 は、AIX Enterprise Edition でのみ Patch Manager コンポーネントを搭載しています



Please Recycle
